

# 喜楽苑だより 下町 ~ほんわか通信~

特別養護老人ホーム  
地域サポート施設 喜楽苑  
〒660-0807 尼崎市長洲西通2丁目8番3号  
TEL: 06-6488-9287 <http://www.kirakuen.or.jp>

喜楽苑地域ケアセンター  
あんしん24  
〒660-0806 尼崎市金楽寺町2丁目7番7号  
TEL: 06-4868-5525

2024年10月発行  
第262号



Instagram



## 夏のイベントが目白押し♪

8月21日 あんしん24では、デイサービスとショートステイ合同で夏祭りを開催しました。1階フロアでは、綿あめやアイスクリームの屋台メニューを楽しんでいただき、お祭り気分も盛り上がります。その他にも輪投げやヨーヨー釣り、ストラックアウトや魚釣りゲームなどの遊びの縁日を楽しんでいただき、どのフロアも大賑わいでした。綿あめを食べながら「子どもの頃を思い出すわ」と懐かしんでおられる方や、普段は見られないような真剣なまなざしでヨーヨー釣りにチャレンジする姿も。輪投げでは、ほしい商品を吟味し、車椅子から落ちないか心配になるくらい、一生懸命に手を伸ばして輪を投げ、お目当ての商品を獲得するとみんな一緒に大喜び。立札に書かれた番号にボールを投げて当てるストラックアウトでは、平山さんが「5番狙う！」と宣言し、見事に命中！周りの方々からも大きな歓声があり、「大谷選手みたい！」と大盛り上がりでした。普段と違う時間の流れに、いつもは見られないような皆さんの表情をたくさん感じることができ、職員にとっても嬉しい一日となりました。



### すいか割り大会

巨大すいかは皆で力を合わせて真っ二つに割れました！



### 盆踊り大会

盆踊りの音頭が流れだすと、掛け声とともに自然と手拍子がはじまり、皆さんと一緒に笑顔で踊る姿が印象的でした。

## ぽかぽか広場を開催しました♪

9月22日、地域交流イベント「ぽかぽか広場」を開催しました。当日は朝から大荒れの天気でしたが、大変にぎやかな一日となりました。今年もたくさんの方々に出店していただきました。診療所のセラピストによるフレイルチェックや介護相談は、健康意識を高める良い機会となりました。ネイルアートやフラワーアレンジメント体験は、幅広い世代の方々に人気で、終始賑わいを見せていました。クラフト販売やコーヒーショップでは、来場者がリラックスしながら手作りの品々を楽しむ様子が見られ、交流の場にもなっていました。子どもたちは元気いっぱい遊び、特にスーパーボールすくいに夢中になっている姿が印象的でした。フランクフルトを美味しく頬張るほほえましい光景もありました。イベントのフィナーレは、大成中学吹奏楽部による迫力ある演奏で締めくくられました。力強い音楽が会場に響き渡り、参加者全員が楽しむことができ、盛大な終わりを迎えました。参加者からは、「来年も楽しみにしています！」という嬉しいお声をたくさんいただきました。天候が悪い中でも、多くの方に楽しんでいただけたことを嬉しく思います。



出店者のみなさま、ご来場いただいたみなさま、本当にありがとうございました。

## お知らせ

10月27日(日) 地域合同防災訓練

11月10日(日) 大掃除

予定が変更になる場合もございますので、直近のご確認をよろしくお願いします。

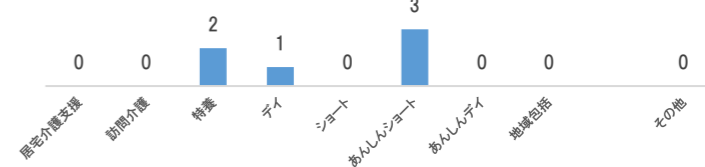
## 喜楽苑 生き活き教室 6月23日開催

今回は姿勢矯正体操と本格的な手打ちうどん作りを体験しました。第1部のうどん作りでは、皆さん少し緊張されており、「お先にどうぞ」とお互いに気をつかわれている様子でした。中盤になると「えー上手！」「もっと強く踏んだ方がいいんじゃない？ストレス発散よ！」「家で作りたいからレシピ頂戴！」と和気あいあいと楽しくうどん作りに取りくまれていました。第2部では、日頃 スマホを使いすぎて首を揉んでも治らない！という声に答えてスマホ首解消体操を理学療法士の鍛冶先生に教えていただきました。体操のあとは首、肩がスッキリしたと感動の声が。美味しいうどん作りで体操まで勉強ができて良かったという皆さんの声を聴くことができ、とても充実したひとときを過ごすことができました。

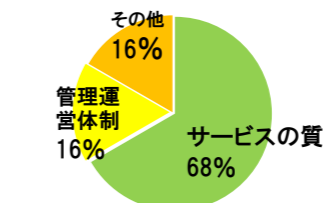


## ◆ 2023年度 喜楽苑 苦情対応に関する報告書 ◆

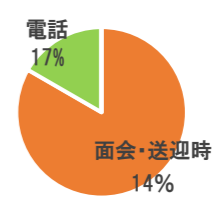
2023年 苦情受付件数 6件



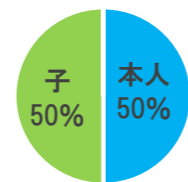
### 苦情の内容



### 苦情受付方法



### 苦情申立人



2023年度に受け付けをした苦情について報告します。年間で6件(特養2件、デイサービス1件、ショートステイ3件)と、昨年に引き続き少ない件数でした。主に配慮が行き届いていない居室環境や、整容に関することへの要望でした。第3者委員を交えた定例会議では、「大きな問題が起こっていないことは幸い。苦情を受けたときの第一声や態度といった、初動対応を大事にしてほしい。」という助言を受けました。また、最近話題になっている「ハラスメント」や、認知症の症状により問題を抱える方々への対応についても話し合いました。